

2019 年度圧力真空クラブ研究会開催のご案内

圧力真空クラブ長 新井健太

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。会員の皆様には、日頃より NMIJ 計測クラブの一つである圧力真空クラブの諸活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

圧力真空クラブでは、圧力と真空の計量・計測技術の、そのときどきの最新の話題について、最前線で活躍されている方々を講師としてお招きし、会員と NMIJ との技術交流を目的とした研究会を開催しております。今回は、大強度陽子加速器施設 (J-PARC) 大型真空システムにおける最新の研究開発動向について、及び身近な血圧計の基準圧力計への JCSS 校正証明書の活用について、講師の方々をお招きし、ご講演いただく機会を設けました。併せて、圧力真空標準研究グループの最近の研究活動を、今年もポスター発表でご報告いたします。

多数のご参加をお待ちしております。

日時: 2019 年 9 月 18 日 (水) 15:00~18:30 (受付 14:30~)

会場: 機械振興会館 地下 3 階 研修-2 (東京都港区芝公園 3 丁目 5-8)

参加費: 第一部のみは無料

第二部 (懇親会を兼ねます: 懇親会費 3000 円 (当日研究会受付でお支払いください))

講演プログラム <質疑応答込>

第一部

はじめに (産総研 計量標準普及センター長) 小島 時彦 15:00~15:10

大強度陽子加速器の真空 -J-PARC における真空機器と真空に関わる現象-

(日本原子力研究開発機構) 神谷 潤一郎 15:10~15:45

血圧計用基準圧力計の基準器検査における JCSS 校正証明書の活用

(産総研) 森中 泰章 15:45~16:20

<休憩>

ISO/TC 112 (真空技術) 京都総会の報告と真空に関する ISO 規格の現状

(産総研) 新井 健太 16:35~16:50

第一部のおわりに

新井 健太 16:50

第二部

圧力真空標準研究グループ員の最新の研究成果のポスター発表 17:00~18:30

新井健太 10^{-10} Pa m³/s までのヘリウム標準リーク校正技術の開発

杉沼茂実 熱陰極電離真空計の比感度係数の計算

小島桃子 重錘形圧力天びんを用いた低圧力標準の開発

吉田 肇 非蒸発ゲッターポンプ及びコーティングの性能試験方法の国際標準化に向けた取り組み

梶川宏明 揮発性の高い液体を圧力媒体として利用した圧力計の校正

飯泉英昭 高圧用圧力計の校正値と圧力媒体の密度の関係

武井良憲 気体の屈折率計測による光学式圧力計測装置の開発

参加申し込み方法

お名前、ご所属、連絡先メールアドレス、講演会・懇親会の参加の有無について、下記の問い合わせ先までメールで 2019 年 9 月 6 日 (金) までにお申し込み下さい。会場大ききの都合により、1 社あたりの人数を制限させていただく場合や、お受けできない場合もございます。予めご了承下さい。

問合せ先

産業技術総合研究所 計量標準総合センター 工学計測標準研究部門 圧力真空標準研究グループ

担当: 飯泉、小島、新井 e-mail: pres-vac_club_sec-ml@aist.go.jp